

学校種別: 大学

学校課程コード: 2615-184-570

所在地都道府県: 京都府

審査受付番号: 222037

学校名 課程名: 京都美術工芸大学 建築学部 建築学科

対象入学年: 令和4年度(2022年度) 修業年限: 4 年

新規申請の認定通知日: 2021/12/24

必要な実務経験年数 試験時: 最短0年 登録時: 最短0年

変更申請の認定通知日: 2024/12/24

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
①建築設計製図	建築設計導入実習	1 年	3
①建築設計製図	建築設計基礎演習Ⅰ	1 年	4
①建築設計製図	建築設計基礎演習Ⅱ	2 年	4
①建築設計製図	建築設計演習Ⅰ	2 年	4
①建築設計製図	建築設計演習Ⅲ	4 年	4
①建築設計製図	建築設計演習ⅡA	3 年	2
①建築設計製図	建築設計演習ⅡB	3 年	4
小計			25
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築計画Ⅰ	1 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築計画Ⅱ	2 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築計画Ⅲ	2 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築計画Ⅳ	3 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	日本住居史	1 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	日本建築史	2 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	世界建築史	2 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	伝統建築図	3 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	社寺建築論	3 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	近代建築史	2 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	都市計画	2 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築環境工学	2 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築設備	2 年	2
小計			26
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造力学Ⅰ	2 年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造力学Ⅱ	2 年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造力学Ⅲ	3 年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構法計画Ⅰ	1 年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構法計画Ⅱ	1 年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	伝統構造学	3 年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築材料	2 年	2
小計			14
⑧建築生産	建築生産論	3 年	2
小計			2
⑨建築法規	建築法規	2 年	2
小計			2
⑩複合関連科目	色彩学	1 年	2
⑩複合関連科目	デザイン概論	1 年	2
⑩複合関連科目	建築CAD演習Ⅰ	1 年	2
⑩複合関連科目	建築CAD演習Ⅱ	2 年	2
⑩複合関連科目	建築概論	1 年	2
⑩複合関連科目	都市空間論	3 年	2
⑩複合関連科目	景観デザイン論	3 年	2
⑩複合関連科目	京町家再生論	3 年	2
⑩複合関連科目	室内意匠論	3 年	2
⑩複合関連科目	公共デザイン論	3 年	2

学校種別: 大学
所在地都道府県: 京都府
学校名 課程名: 京都美術工芸大学 建築学部 建築学科

学校課程コード: 2615-184-570
審査受付番号: 222037

対象入学年: 令和4年度(2022年度) 修業年限: 4 年
必要な実務経験年数 試験時: 最短0年 登録時: 最短0年

新規申請の認定通知日: 2021/12/24
変更申請の認定通知日: 2024/12/24

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
		小計	20
		①～⑨計	69
		①～⑩計	89

指定科目の分類別必要単位数(試験時・登録時)

① 3単位以上	②③④ 2単位以上	⑤⑥⑦ 3単位以上	⑧ 1単位以上	⑨ 1単位以上
---------	-----------	-----------	---------	---------

修得単位数に応じた必要実務経験年数(試験時・登録時)の詳細は「二級建築士・木造建築士の受験・免許登録時の必要単位数(学校種類別)」を参照ください(例: 上記、分類別必要単位数を満たし、かつ、①～⑩計40単位以上修得の場合、試験時: 0年 登録時: 0年となる)。